

笑い声にあふれている。 檜枝岐村は小さくっても元気ハツラツ。



村民の健康を守る診療所

児童館は、二人の保母が就学前4年間の幼児教育に当たっています。

医療機関としては診療所を開設し、村民の健康管理と疾病予防に保健婦が巡回し、保健指導を行っています。

老人福祉が重視される中で、お年寄りの憩いと語らいの場として老人憩いの家「水芭蕉」を整備し、毎週木曜日に一同に楽しい一日を過ごしています。

住民の大切な生命財産を守る消防団は、4分団80名の団員からなり、消防自動車、小型ポンプのほか、村内くまなく消火栓を配備し有事に備えています。

またお母さん方で組織される婦人消防隊は昭和40年に発足し、住民の防火意識の高揚と予防消防に力を入れています。

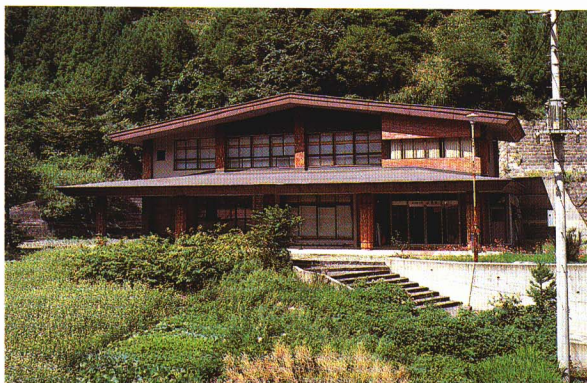
南会津地方広域市町村圏組合消防署の檜枝岐分遣所は、救急活動に備え整備されています。



医療福祉センター



ゲートボールを楽しむお年寄たち



老人憩いの家「水芭蕉」